

テスト実行計画

(1)全画面を一通り流す。

所要時間:3分

- | | |
|-------------------------------------|---|
| ①ログイン画面(6-2)
→ログイン鉤 | 【確認すること】
・各画面内の文字などに誤りがないか
・画面遷移
・入力値が反映されているか |
| ②商品検索画面(6-8)
→GO鉤 | 【入力値について】
・文字列の場合は最大文字数を入力
・数量の場合は最大値を入力 |
| ③商品一覧画面(6-9)
→適当な商品の「詳細」(リンク)を選択 | |
| ④商品詳細画面(6-10)
→カートに追加鉤 | ※3人で画面に集中！ |
| ⑤カート確認画面(6-11)
→商品購入鉤 | |
| ⑥送付先入力画面(6-12)
→注文する鉤 | |
| ⑦注文一覧(6-16)
→「詳細」リンクを選択 | |
| ⑧注文詳細(6-17) | |

(2)リンク先を確認

所要時間:2分

各画面にあるリンク先をたどり、正しいリンク先に飛ぶか確認。
※簡単に画面の確認を行う

(3)テスト仕様書を実行する

所要時間:15分

- | | |
|----------------|---------|
| ①ログイン画面(6-2) | 所要時間:1分 |
| ②商品検索画面(6-8) | 所要時間:1分 |
| ③商品一覧画面(6-9) | 所要時間:3分 |
| ④商品詳細画面(6-10) | 所要時間:2分 |
| ⑤カート確認画面(6-11) | 所要時間:2分 |
| ⑥送付先入力画面(6-12) | 所要時間:4分 |
| ⑦注文一覧(6-16) | 所要時間:1分 |
| ⑧注文詳細(6-17) | 所要時間:1分 |

(4)目玉商品販売時の対応

所要時間:3分

・カートに入れた状態で購入しないでもっておき、売り切れを確認してから購入してみる。
・「6. 9 商品一覧」画面と「6. 10 商品詳細」画面をあらかじめプリントスクリーンでとっておき(Excelに貼り付け)、比較を行う。

(5)その他

所要時間:2分

・ブラウザを二つ立ち上げて、同じ商品をカートに入れ、一方で削除した時の動作確認など。

(6)セキュリティテスト

- ・SQLインジェクション
- ・セッションID
- ・強制ブラウジング
 - ・アクセスコントロール
 - ⇒ パスワードを入力しないでログインできないか
 - ⇒ 削除したユーザidでログインできないか
 - ⇒ お客様が管理者メニューを操作できないか
 - ・パラメータの改ざん
 - ⇒ URLアドレスの?以降を改ざんした際、予想外の挙動をしないか
 - ・クロスサイトスクリプティング
 - ⇒ 登録データに不正な文字列を登録できないか等

例:6.2 ログイン画面

実行者にわかり易いように
Ferret設計書に記載さ
れている画面番号と画面
名称を大きく記載。

区切りがわかるように、色分け
を行う→印刷時はカラーで！

項目番号	フィールド1	入力内容	入力値	フィールド2	入力内容	入力値	イベント	期待値	結果	不具合メモ
1	E-mail	未入力		パスワード	未入力		ログイン鉗押下	エラーメッセージ出力		
2		未入力			不正な値	fuzisaki	ログイン鉗押下	エラーメッセージ出力		
3	不正な値	abcde@aha.co.jp			不正な値	fuzisaki	ログイン鉗押下	エラーメッセージ出力		
4	不正な値	abcde@aha.co.jp			未入力		ログイン鉗押下	エラーメッセージ出力		
5	不正な値	abcde@aha.co.jp			正しい値		ログイン鉗押下	エラーメッセージ出力		
6	不正な値 (正しいア スの「@」がないも の)				正しい値		ログイン鉗押下	エラーメッセージ出力		
7	正しい値				未入力		ログイン鉗押下	エラーメッセージ出力		
8	正しい値				不正な値	fuzisaki	ログイン鉗押下	エラーメッセージ出力		
9	正しい値 (直前後にスペース)				正しい値		ログイン鉗押下	ログイン		
10	正しい値				正しい値		ログイン鉗押下	ログイン		

入力フィールドの名称を記載。

入力内容を記載。

事前にわかる値は準備しておく。
→セルを選択し
「Ctrl+C」でコピーし、
「Ctrl+V」でブラウザの該当フィールドへコピー可能。

おそらく鉗押下ぐらいしか
ないと思うが、何かイベントがあ
れば記載を行う。

簡潔に期待値を記載。

イレギュラーな処理の中に不具合が
潜んでいる可能性が高いと考えられる為、項目を
列挙する時は、異常系(エラー系)の項目を先に
記載する事！

1画面に入力フィールドが複数ある場合は、フィ
ールド1・フィールド2…と追加していく。
1つのフィールドには必ず1つの入力値がある。